

組合だより

【 第308号 令和2年2月 日本羊腸輸入組合 】

理事会

○1月15日 令和元年度第3回理事会

組合事務所会議室において、理事8名・監事2名の全員が出席し開催されました。

主な議題は、「10～12月期の業務執行状況」、「令和2年度事業計画・予算案の作成方針」、「2020日中天然腸貿易合同会議」についてです。

事務局

○1月9日 川村理事長・関副理事長・松永副理事長が、経済産業省・農林水産省・厚生労働省を訪問し、新年挨拶を兼ねた意見交換を行いました。

○1月15日 令和2年賀詞交歓会を五反田「デル ペッシェ」で開催しました。ご多忙の中、組合関係者34名にご参加いただきました。

○1月17日 2020日中天然腸貿易合同会議の開催に向け、旅行企画会社との最終打合せを行いました。

○1月23日 日本貿易会ゼミナール「最近のアジア情勢について」に参加しました。

○1月24日 スペイン・アンダルシア州政府東京事務所から天然ケーシングの対日輸出の可能性についてご相談があり、関係法令及び輸入の現状について説明しました。引き続き、情報交換を行うこととしております。

○1月31日 来日中のNANCA関係者から、米国からの羊腸対日輸出実現に向けた意見交換の申し入れがあり、川村理事長と依田事務局長が現状を説明。NANCAとJNSCAが共同して取り組むことを確認しました。

統計

*統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

令和元年12月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 345.5t(前月比△117.9t、△25.4%/前年同月比+ 5.6t、+ 1.7%)
- ・中国原産 209.6t(// △ 80.4t、△27.7%/ // △ 15.7t、△ 7.0%)
- ・豪州原産 74.2t(// △ 4.8t、△ 6.0%/ // + 22.3t、+42.9%)
- ・NZ原産 47.1t(// △ 36.0t、△43.3%/ // △ 13.7t、△22.6%)

【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

令和元年11月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- *ソーセージ類合計生産量 : 28,167.6 トン (前年同月比 : 100.7%)
- ・ウィナーソーセージ : 20,862.0 トン (// : 100.6%)
- ・フランクフルトソーセージ : 2,767.1 トン (// : 101.3%)

HP更新内容（統計関係を除く）

- スペインから輸入されるめん羊肉等の取扱いに関する周知
- 食品衛生法施行規則の一部を改正する省令及び食品、添加物等の規格基準の一部改正に関する周知

参考情報・お知らせ

- 3月に開催予定としておりました「2020 日中天然腸貿易合同会議」は、新型肺炎の発生、感染拡大の状況及び中国政府の団体旅行禁止令等を踏まえ、中国肉類協会天然腸衣分会（CNSCA）より開催延期の申し入れがありました。当組合としましても現状に鑑み合同会議の延期に同意し、改めて開催時期を協議することとしましたので、お知らせします。
- 組合ホームページは情報提供の重要な手段の一つですが、現在のHPの見易さや掲載内容等に関しまして、皆さまからのご意見を募集いたします。皆さまからいただいたご意見を踏まえ、HPの一層の活用を図りたいと考えておりますので、よろしく御願いたします。

今後の主な予定

- 2月 3日(月) 食品衛生管理に関する技術検討会
- 2月20日(木) 加工資材等安定確保対策事業 第2回推進部会
- 3月18日(水) 令和元年度第4回理事会
- 4月22日(水) 令和元年度監事監査、令和元年度第5回理事会
- 5月26日(火) 第57回通常総会、令和2年度第1回理事会

以上